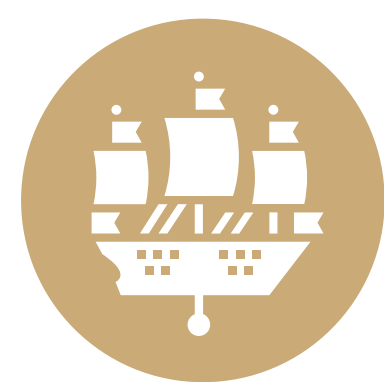




ROSCONGRESS

Time to act



SPIEF'16
ST. PETERSBURG
INTERNATIONAL
ECONOMIC
FORUM



EASTERN
ECONOMIC
FORUM

行事の開催

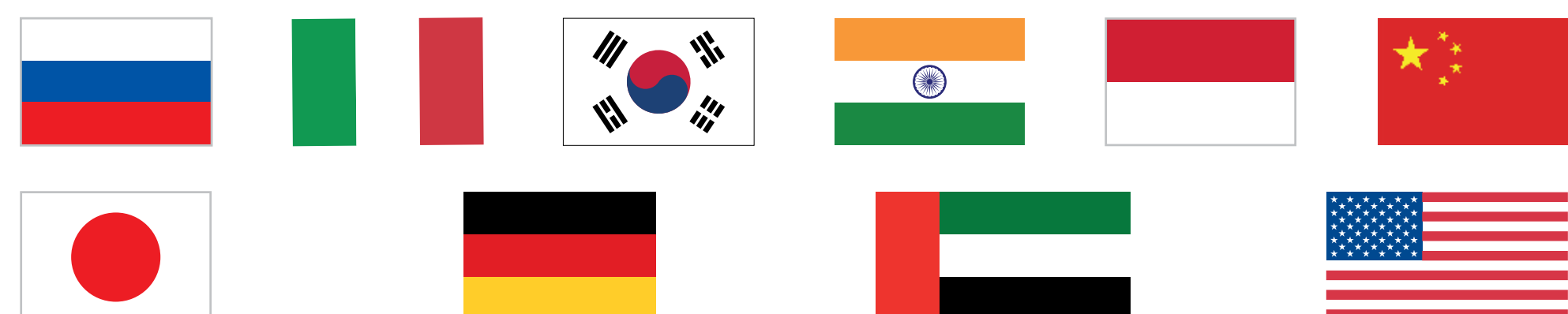
ロスコンGRESS基金はロシア連邦で催される大会、展示会などの行事を開催する最大のオペレーターで、外国でビジネスイベントを催す組織と常に協力し合います。

国内の行事

ウラジオストク、エカテリンブルグ、モスクワ、ニジニ・ノヴゴロド、サンクトペテルブルグ、ソチ、ウファなどの町

外国の行事

イタリア、韓国、インド、インドネシア、中国、日本、ドイツ、アラブ首長国連合など



> **190**
のイベント

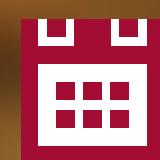
> **5.5万** 
人の参加者

> **120**  **> 4 500**
カ国 人のジャーナリスト



SPIEF'16
ST. PETERSBURG
INTERNATIONAL
ECONOMIC
FORUM

第二十回サンクトペテルブルグ国際経済フォーラム



2016年6月16～18日



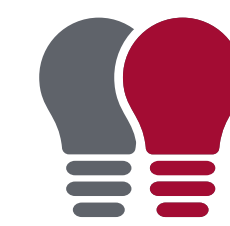
サンクトペテルブルグ

FORUMSPB.COM



サンクトペテルブルグ国際経済フォーラム（SPIEF）は1997年から毎年開催されており、2006年からはロシア連邦大統領の擁護を受け、大統領の参加の下、主催されております。

フォーラムは各国の実業家が交流し、ロシア、成長市場および全世界が直面する経済の中核的な問題を検討する指導的な場であります。



意見とノウハウの交換

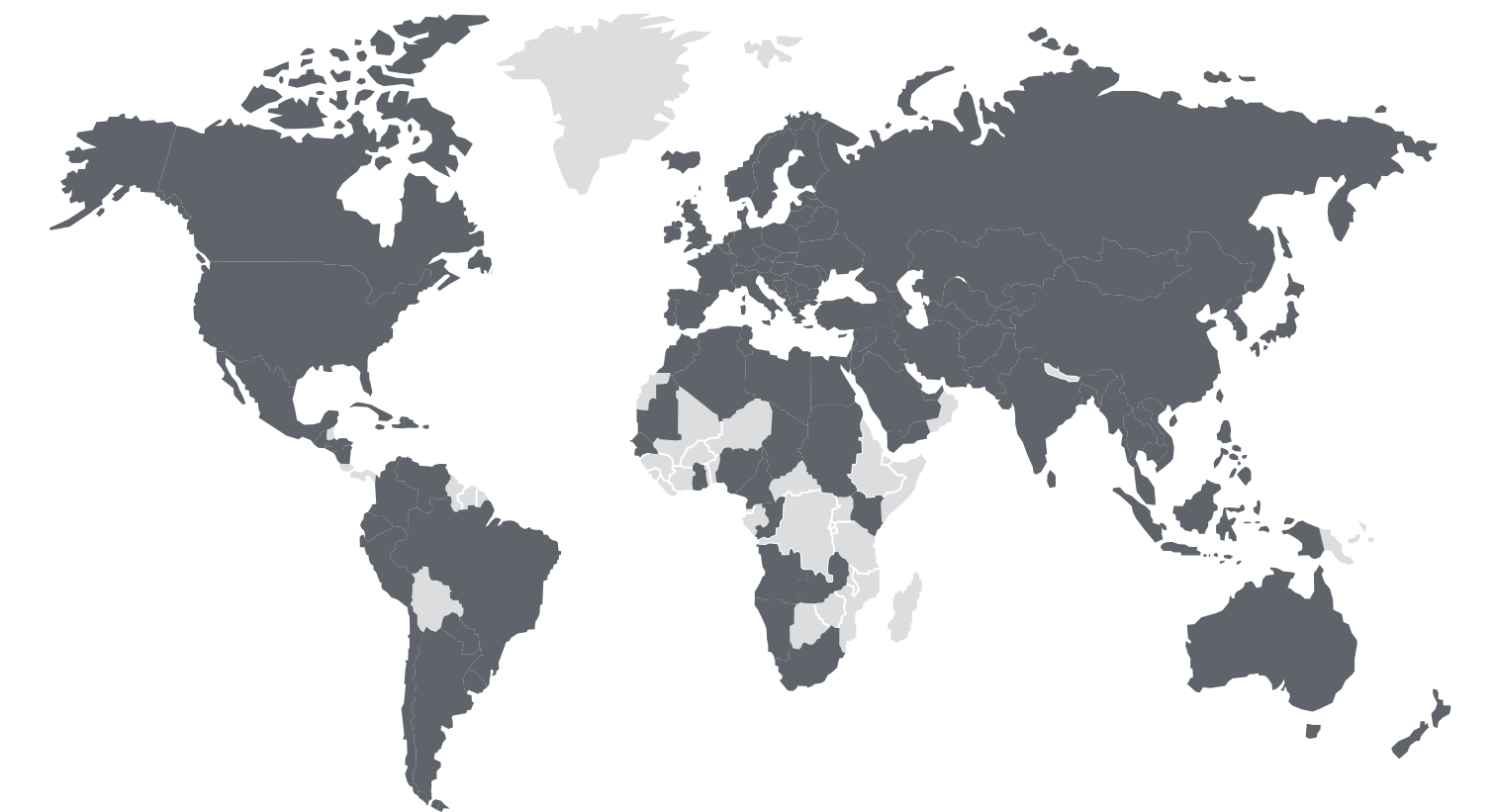
120 カ国が参加する



効率のよいコミュニケーションの場



世界を変える話し合い



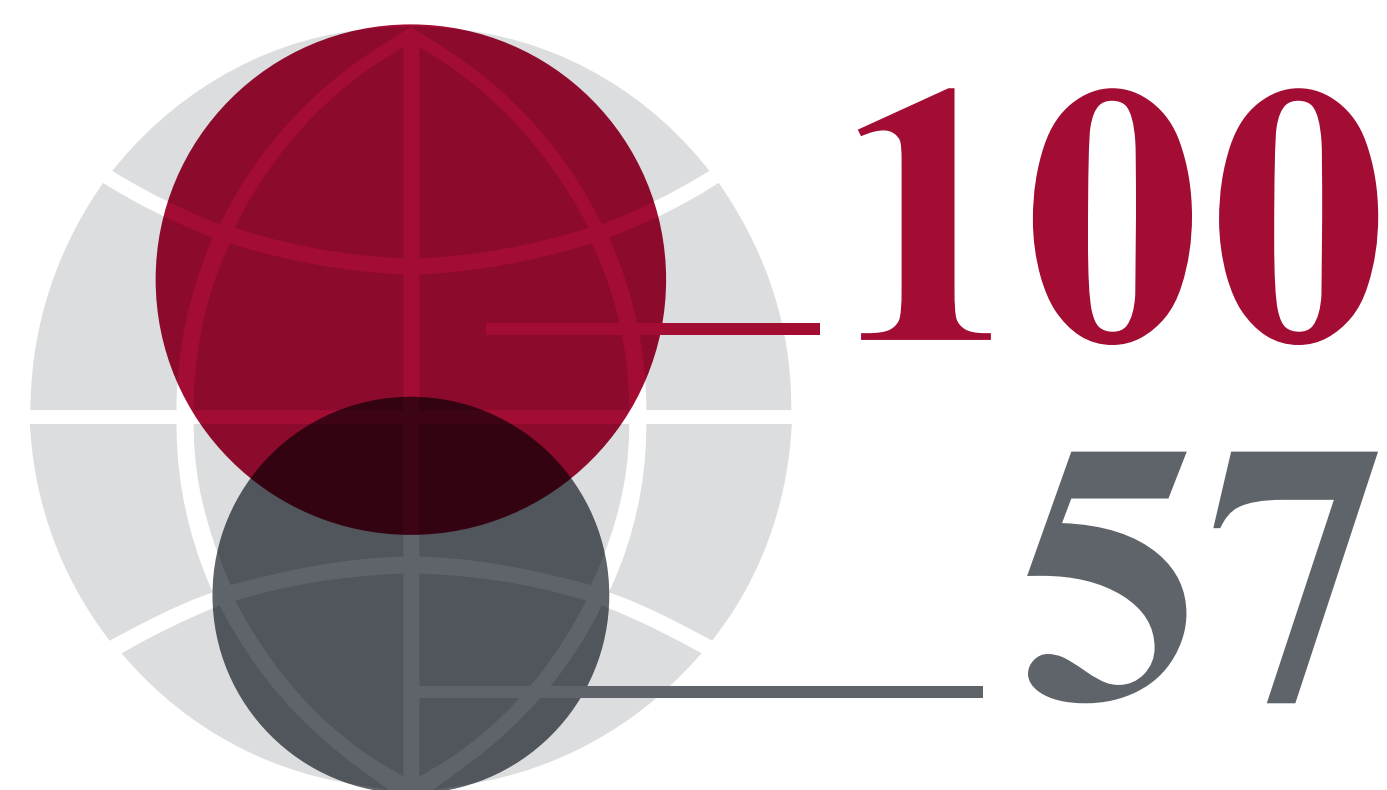
SPIEFはロシア最大規模の経済・実業フォーラム

> **10 000** 

120

カ国以上から来る

人の参加者、そのうち、各国首脳、大企業幹部、指導的なエキスパート、国民社会やマスコミの有力知識人など



の公式代表団

カ国を実業家が代表する



2015年には

205 件の協定書
が締結され、
その総額は

2934 億



2 060

人のジャーナリスト

> **500**

社のマスコミ

> **150** のイベント

> **600** 

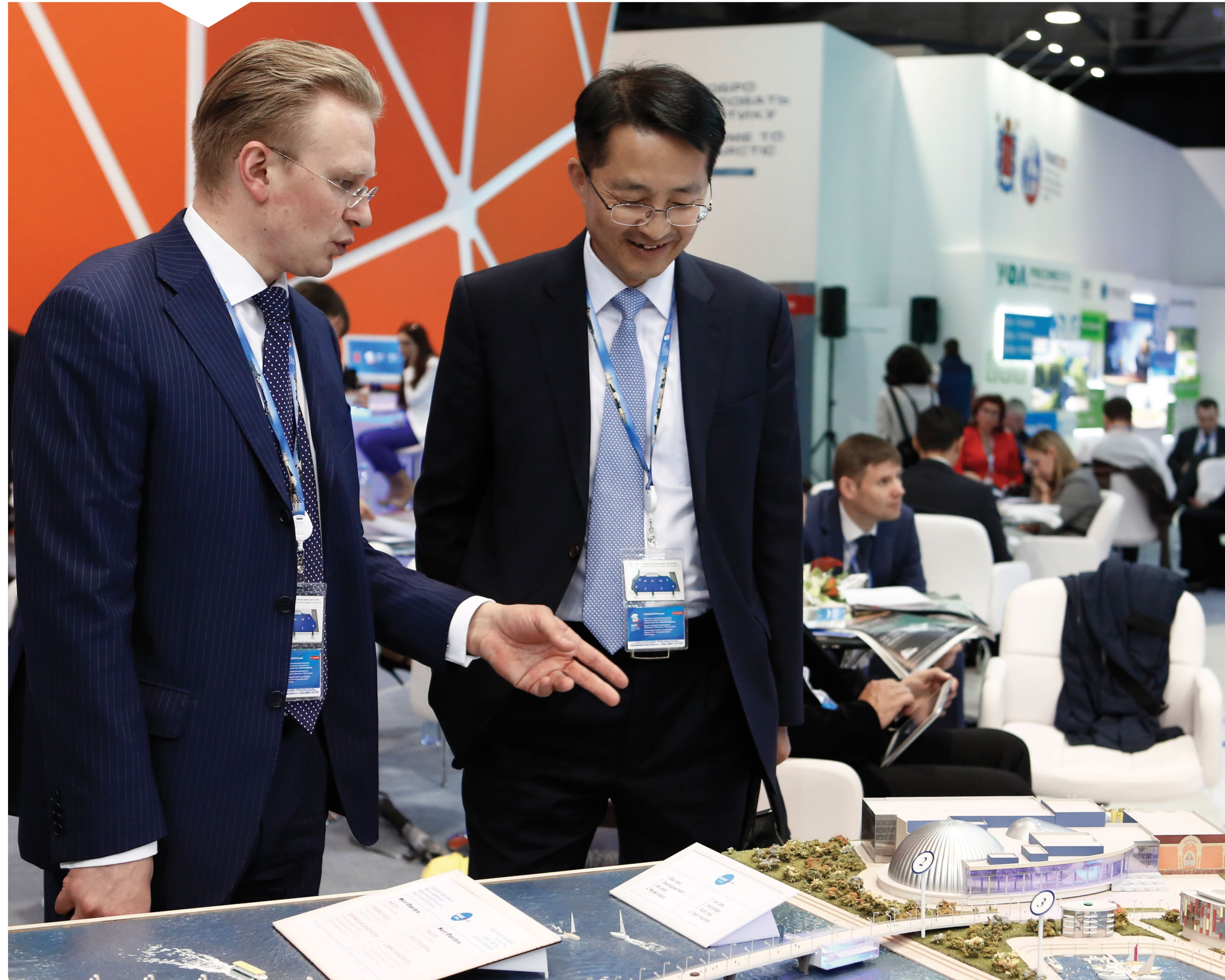
人のスピーカー



最近アジア諸国は継続的な経済交流の形成に参加する中枢的なパートナーとなりました。中国とインドならびにアジア地域の主要なプレイヤーの一つである日本もロシア企業の拡大する関心を引き起こしています。2015年に日本の代表団はサнктペテルブルグ国際経済フォーラムに積極的に参加し、その枠内で「ロシアと日本：経済協力の見通し」といったビジネス・ラウンドテーブルが開催されました。

その参加者には

- **菱藤正弘** ロシアNIS貿易会副会長
- **石黒憲彦** 経済産業審議官
- **小山紀昭** 株式会社ファーストリテイリンググループ上席執行役員
- **目黒祐志** Japanese Business Club会長
- **佐々木基** 国土交通審議官
- **福田聖輝** 日本郵便代表取締役副社長



SPIEF 2015枠内で貯めてきたロシアとアジア太平洋地域諸国との協力の展望があり、成功した経験は、日露両国の効率的な対話の更なる発展と維持の展望を開きます。

両国関係の強化と発展を狙ってSPIEF 2016でイベントの下記のフォーマットを提案させていただきます。

フォーラムのビジネスプログラム

日本の官民を代表するゲストはSPIEF 2016のビジネスプログラムに拡大フォーマットで参加する可能性。

- 本会議
- ビジネス・ラウンドテーブル
- パネルディスカッション

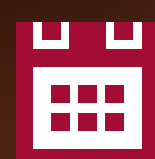
SPIEF INVESTMENTとBUSINESS EXPO展示会

フォーラムが提供する経済大国および投資国としての日本の潜在力を紹介する新しいユニークなコミュニケーションの機会。



EASTERN
ECONOMIC
FORUM

東方経済フォーラム



2016年9月2～3日



ウラジオストク

FORUMVOSTOK.RU



東方経済フォーラム（EEF）は極東地域経済発展の重要なツールであり、年毎にウラジオストク市で開催される行事としてV.V.プーチン大統領令により設けられました。

第一回東方経済フォーラムは投資プロジェクトの発動と実施をテーマにしました。フォーラム参加者に、その分野におけるロシア政府の活動、すでに稼動している発展や投資誘致のメカニズムを紹介しました。それは優先的社会経済発展区域（TOR）、ウラジオストク自由港、極東地域発展基金です。

このフォーラムの主要な使命は、アジア太平洋地域との交流を強化し、ロシア極東地域投資の新しい条件を紹介することです。フォーラム枠内で実施の用意がある新しい投資案件のパッケージがプレゼンされました。



>2 500 

人の参加者

 109 件の協定書
が締結され、
その総額は

>1.8兆

32 

カ国からの参加者
構成で最大だったのは、韓国と日本の公式代表団

豊富な文化プログラム



>25 000 
通のマスコミ報道

550 
人のジャーナリス
マスコミが参加した 100
の行事（調印式を含む）

120 
社のロシア
マスコミ
40 
社の外国マスコミ

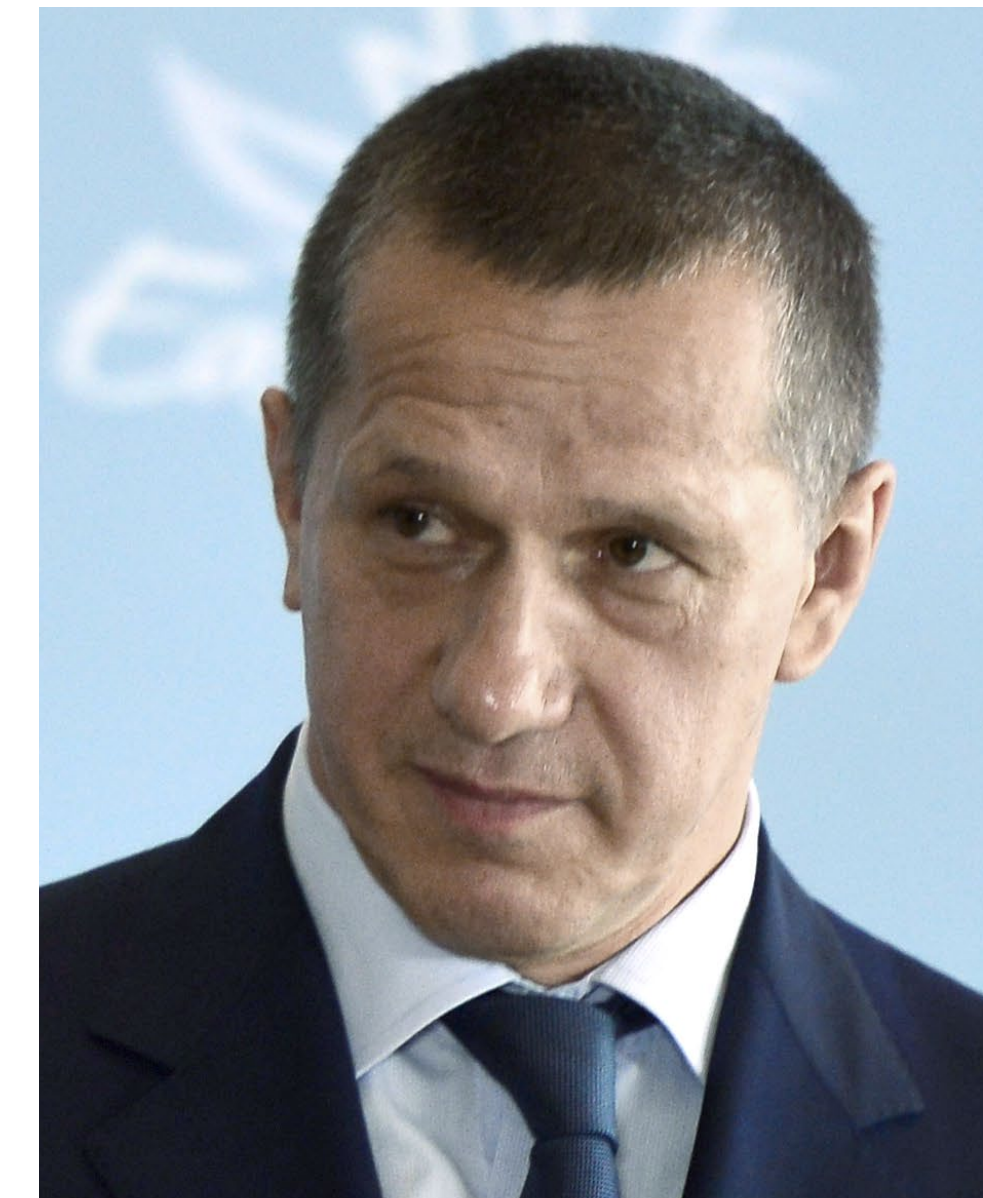
EEF 2016: 極東地域を紹介する

第二回東方経済フォーラムの参加者は下記のことを知る：

- 極東地域における投資家の数の成長の推移、
- すでに遂行中のプロジェクトと近い将来立ち上がるプロジェクト、
- 第一回フォーラム以降の活動総括、
- 投資環境の変化動向。

ダイナミックに発展していく地域に奉げられたフォーラムにご招待いたします。すでに多くが実現され、そのプロセスに今日新しく加わってくる投資家は下記の競争上の優位を受けます。

- 国際投資家共同体、ロシアの業界、連邦と地法の権力機関の関係改善、
- エキスパートによるロシア極東地域経済的潜在力、その内外水準での投資先としての魅力度改善の可能性の評価、
- 実業の発展および投資先としての魅力度向上を狙う極東地域で形成された、優先的社会経済発展区域（TOR）、ウラジオストク自由港という新しい魅力的な条件に関する情報の普及。



ユーリ・トルトネフ

東方経済フォーラム組織委員会会長、
ロシア連邦副首相兼極東連邦管区大統領
全権代表

ご清聴有り難うございます